

City of Koga GUIDE BOOK

古賀市企業立地のご案内



つくり続ける その先の未来

Contents

- 01 抜群の交通アクセス 4
- 02 安定的な労働力の確保 5
- 03 安心・快適な住環境 6
- 04 企業と地域のつながり 6
- 05 充実した立地支援制度 7
- 06 産業拠点一覧 8
- 07 企業の声 10
- 巻末 市の取組 12

モノづくりのまち古賀

福岡県古賀市は、都市近郊で抜群の交通アクセスを誇り、製造業を中心とした多くの企業に立地いただいています。

製造品出荷額で福岡県内第8位、そのうち食料品は福岡市に次ぐ県内第2位と、県内でも有数の工業力を誇る「モノづくりのまち」として発展してきました。（令和3年度経済センサスより）

近年では、既存の工業団地を四半世紀ぶりに拡張する今在家地区や九州自動車道古賀インターチェンジ直近の新原高木地区など、市内の複数の地区で開発工事が進んでおり、古賀市の事業環境はますます活気を帯びています。

これらに加え、豊かな自然と調和したまちづくりと、子育てや教育、医療・介護・福祉の充実を図り、誰もが安心して暮らせるよう取組を進めています。

これからも企業の皆さまと共に、未来に向けた新たな挑戦を続けていきたいと考えています。
古賀市への進出を心よりお待ちしております。

古賀市Profile



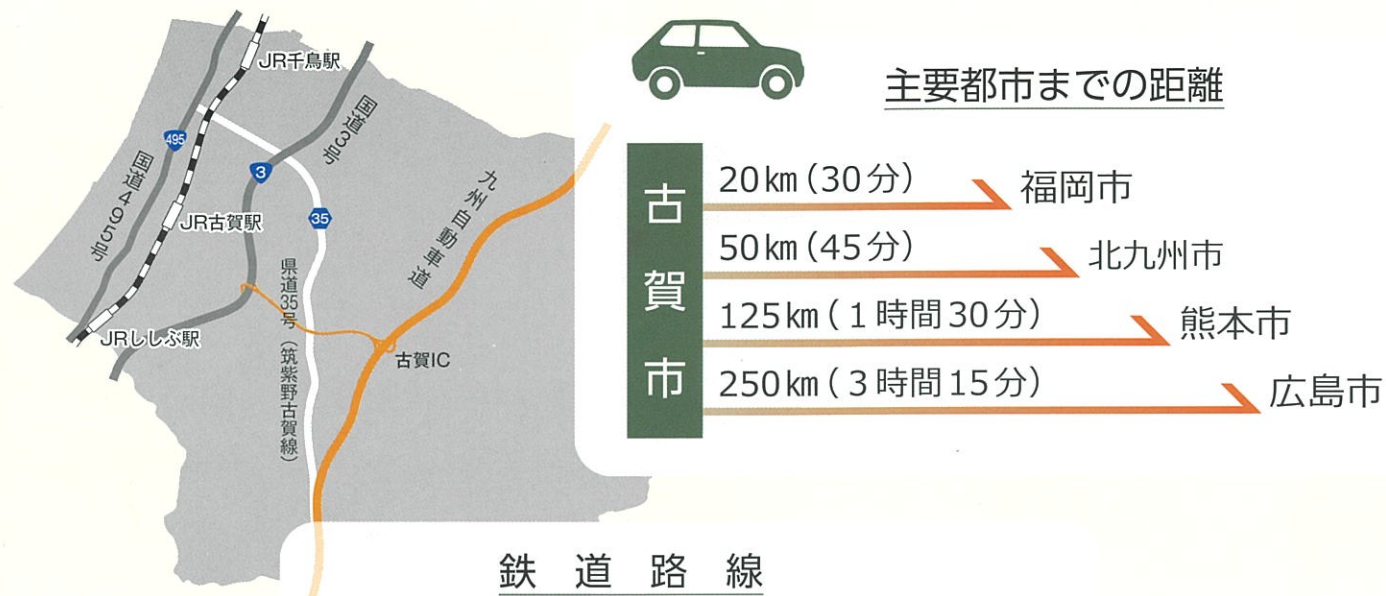
古賀市長 田辺一城

人 口／59,158人(令和7年年2月末)
世帯数／27,301世帯(令和7年年2月末)
面 積／42.07km²

01 抜群の交通アクセス

九州自動車道の古賀インターチェンジや6車線化された国道3号をはじめ、国道495号、県道35号などの動脈が並走しており、空路や海路などへのアクセスも抜群です。

また、JR鹿児島本線の駅は「千鳥駅」「古賀駅」「ししづ駅」の3つがあり、快適な通勤経路が確保されているとともに、古賀駅から博多駅まで快速でわずか20分。国内外へ飛び立つ福岡空港までは35分と、幅広いビジネスが可能です。



飛行機の所要時間

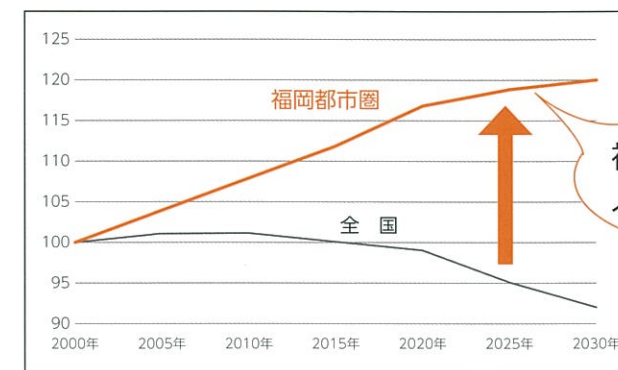
各空港までのアクセス
 福岡空港 (JR・地下鉄) 35分
 北九州空港 (JR・バス) 1時間35分



02 安定的な労働力の確保

古賀市で働く人のうち、47.6%が古賀市在住で、41.8%が近隣の福岡市、新宮町、福津市、宗像市といった福岡都市圏から通勤しています。全国的に人口が減少する中で、福岡都市圏は現在も人口増加が続いており、将来にわたって安定的な労働力の確保が期待できます。

人口増が続く福岡都市圏



人口推移比較【2000年時人口を100とした指数】
 (出典：国立社会保障・人口問題研究所資料から編集)

教育機関との連携

古賀市から通学20分圏内には、専門性の高い大学等高等教育機関が複数あります。古賀市はこれらの学校と相互に協力し、産学官の連携事業も多数行っています。



近隣の大学 (通学20分圏内)

福岡女学院看護大学 (古賀市)
 福岡工業大学 (福岡市)
 九州産業大学 (福岡市)



市内の高等学校

福岡県公立 古賀竟成館高等学校
 福岡県立 玄界高等学校



企業の課題解決プロジェクト
 (福岡工業大学)



企業と共にイベントに参加
 (玄界高等学校)



高校生向け企業見学ツアー
 (古賀竟成館高等学校)



社会科見学
 (市内小中学校)

古賀市無料職業紹介事業



古賀市では、市役所庁舎内に「無料職業紹介所」を設置しており、市民への求職情報の提供や就労相談、セミナー等を無料で実施しています。

求人企業に対しては、直接のヒアリングを通じて求める人材の条件等を把握し、企業側のニーズに沿った最適な人材の紹介に努めています。

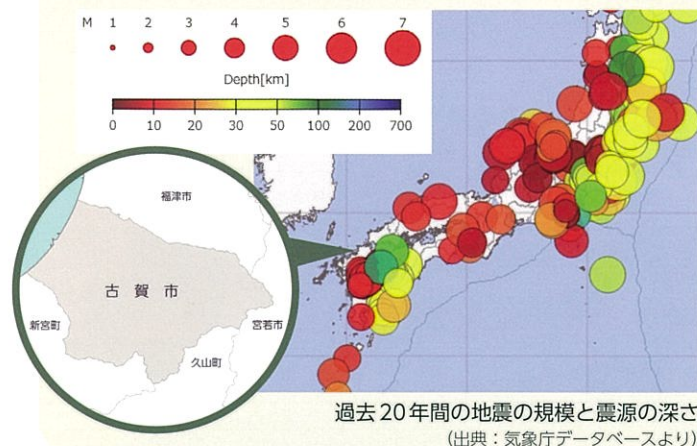
人材探しから、面接、採用まできめ細やかな支援を行うことで、長期的かつ安定的な就労を図ることができ、企業・求職者双方からご好評いただいています。

令和5年度実績
 相談件数：1,683件
 就職決定者：249名

03 安心・快適な住環境

地震の少ない地域

過去20年の間、震度5を超える地震はゼロ。



安価な土地価格

駅前土地価格相場 (R6民間不動産会社調べ)

東京駅：928.4万円/坪
博多駅：152.8万円/坪
古賀駅：38.8万円/坪

安心できる子育て環境

古賀市では、「ひと育つ こが育つ」をキーワードに子育て支援事業に力を入れています。

主な取組

- 高校生まで医療費無償化
- 保育所入所待機児童0人
- 全小中学校で2学期制導入
- 全小中学校の全学年少人数学級編制
- 市内3箇所に児童センターを設置

高度な医療体制

古賀市に所在する国立病院機構福岡東医療センターは、県内唯一の第1種感染症指定医療機関であり、三次救急医療に対応する救命医療センターを備える等、地域医療の中核を担う病院です。

04 企業と地域のつながり

古賀市を代表する商工業2大祭「食の祭典」「まつり古賀」をはじめ、市内では企業が主体となって行う様々なイベントが行われています。企業と市民との距離が近い点も古賀市の特長です。

食の祭典



食をテーマに鹿部工業団地で毎年5月に開催。市内食品工場の直売ブースや飲食の出店が並び、参加企業によるコラボ商品の販売も行われます。来場者2万人超の大イベントです。

市内食品メーカー5社の食材を使い
市内飲食店で作った「コラボ弁当」



まつり古賀

毎年11月に開催される古賀市最大のまつり。業種を問わず多数の出店やステージイベントで大賑わいのお祭りです。



したいけんツアー

夏休みに行われる市内小中学生を対象とした体験型工場見学ツアーです。令和6年度は市内のモノづくり企業計8社で行われました。



05 充実した立地支援制度

古賀市では企業の新古賀市進出をサポートするため、様々な独自の支援制度を準備しています。古賀市が指定する地域に移転、新設、または増設する場合、対象要件を満たしていれば、支援を受けることができます。

古賀市企業立地促進条例

業種	業種の指定はありません。
要件	次の全てに該当すること。 ①指定地域(次項参照)で操業を開始すること。 ②新規取得固定資産のうち家屋・構築物の取得合計が2億円以上であること。(土地を除く) ③常時雇用従業員が5人以上であること。 ④市税の滞納がないこと。
支援制度	固定資産税の課税免除 家屋・構築物・土地にかかる固定資産税を 3年間免除 します。
	雇用奨励金 新規の雇用後、古賀市に居住する常時雇用従業員を対象に 人数×12万円 を交付します。 (本社機能を設置する場合は 人数×24万円 を交付)
	本社等立地交付金 本社機能を設置する場合、以下の交付金を交付します。 ●事務的経費として 20～360万円 (資産規模に応じて) ●従業員の転居費用として 人数×5～30万円 (転居元に応じて) ●本店登記に要する費用として 一律 20万円

本 社 機 能…総務部門、経理部門、研究開発部門、事業を統括する部門、その他これらに類する部門
常時雇用従業員…期間の定めなく、雇用保険の被保険者である従業員

この他、福岡県や国の支援制度があります。

詳しくは、古賀市商工政策課 (TEL：092-942-1176) にお気軽にお問い合わせください。

古賀市には大小様々な産業拠点があり、多くの企業に立地いただいています。
産業拠点の位置図と主な立地企業をご紹介します。

古賀駅周辺地区

- ニビシ醤油(株) ●(株)正興電機製作所
- (株)峰製作所 ●西部電機(株) ●岡部機械工業(株)

鹿部工業団地 (福岡食品加工団地)

- 九州製氷(株) ●(株)ニッショー ●(株)アクタ
- (株)ピエトロ ●ファウンテン・デリ(株)
- (株)カイセイ ●(株)福岡中央青果
- (有)左衛門 ●(株)西昆 ●(株)如水庵

今在家工業団地

- いすゞ自動車九州(株) ●三洋工業(株)
- 大宝工業(株) ●三井物産流通グループ(株)
- (株)フジマックネオ ●山崎製パン(株)
- 三甲(株) ●ライト工業(株) ●ハウス食品(株)

三田浦工業団地

- 日本食品(株) ●(株)あらい ●(株)西部技研
- 河合製氷冷蔵(株) ●西南機材(株)
- 岩田産業(株) ●丸都運輸(株)

青柳工業団地

- 昭和鉄工(株) ●(株)ルミカ ●朋和産業(株)
- 高千穂倉庫運輸(株) ●小寺油脂(株)
- (株)オーニシ ●(株)サンデリカ
- (株)キュウメン ●アサヒプリテック(株)
- (株)古福運送 ●(株)三養基 ●江口製菓(株)
- JR九州エンジニアリング(株)

楠浦工業団地

- 凸版印刷(株)

古賀物流団地

- (株)サンキライズ ●(株)上杉スプリング商会
- ニシリク(株) ●力丸倉庫(株) ●九州商運(株)
- 西日本急送(株) ●(株)ニシヒロ ●日本厨房(株)
- (株)トライアンス ●菱重コールドチェーン(株)

玄望園地区

- (株)ナカノ商会 ●(株)北部市場運送
- 福岡倉庫(株) ●福岡トランス(株) ●岩崎産業(株)

開発を検討している地区

あおやぎむかえだ 青柳迎田地区



詳細はお問い合わせください。

開発が行われている地区

かまた 釜田地区・大内田地区



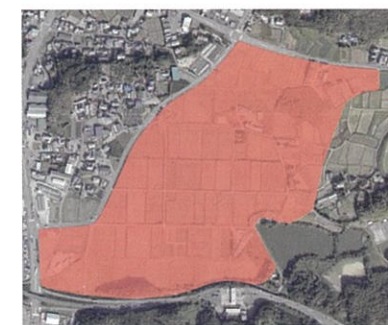
約6.8ha(釜田地区)と
約18.9ha(大内田地区)
地区計画あり

いまざいけ 今在家地区



約21.1ha/工業地域・地区計画あり

しんばるたかぎ 新原高木地区



約27.9ha/地区計画あり





西部電機株式会社

古賀市駅東3丁目3-1

西部電機は、マテハンソリューションで物流インフラなどを自動化、省人化する搬送機械事業、水・電気・ガスなどの流体をコントロールするバルブアクチュエータ、ゲート駆動装置の産業機械事業、高精度な金属加工で最先端技術を支えるワイヤ放電加工機などの精密機械事業の3領域を柱に、機械設備や産業機械を製造販売しています。

「超精密とメカトロメーションの追求」を掲げ、高精度、高品質のモノづくりを通して、社会に貢献しています。

利便性・安全性の高さが魅力

古賀市はJR沿線で九州自動車道の古賀ICもあり、交通の便が非常によいです。博多駅や福岡空港へも近く、関東、関西方面へのアクセスにも優れています。古賀市では企業立地を支援するための優遇制度が充実しており、固定資産税の課税免除や雇用奨励金の交付などもあります。福岡県は人口が多く多様な人材が集まる地域で、人材確保にも有利です。また、古賀市は自然豊かで住環境が良好、年間を通して自然災害が少ないことも魅力のひとつです。

創業100年 地域から世界へ

2024年9月、主に中国やASEAN諸国で需要が伸びているワイヤ放電加工機を製造する新工場が完成し、生産体制を強化しました。同年4月には北米に合併会社「Seibu America Corporation」を設立し、さらにグローバル展開を進めています。また、長年培った技術を活かし、気候温暖化や労働力減少、インフラ老朽化、災害激甚化などの課題解決やハイテク産業を支えるための製品開発にも取り組んでいます。

西部電機は2027年に創業100周年を迎えます。これからも地域社会やお客様から評価されるエクセレントカンパニーをめざします。



写真左が新工場。JR古賀駅から徒歩3分の立地



税所幸一代代表取締役社長



JR九州エンジニアリング株式会社

古賀市糸ヶ浦81番地

JR九州エンジニアリングはJR九州のグループ会社で、鉄道車両の設計・製作・改造やメンテナンスのほか、改札機やエスカレーター等駅設備機械等の保守を主として行う交通インフラを支える企業です。

従来の事業に加え、新たな3本目の柱とした「製造業」を進化させる為、分散していた事業所を集約し、お客様のニーズに合わせた新たな製品の開発も行うモノづくりの拠点として、古賀市に福岡製作所を2023年11月に開設しました。

圧倒的な交通利便性

古賀市は九州自動車道や国道3号といった陸路、福岡空港や北九州空港といった空路が共に容易にアクセスでき、交通利便性が非常に優れています。特に、新製作所より古賀インターチェンジまで途中市街地等を通ることがなく、わずか5分でアクセス可能な点に優位性を感じました。

地域貢献でアピール

古賀市は様々なイベント等が活発で、当社も2024年度は「食の祭典」を始め、小中学生向けの「したいけんツアー」、「熊野神社階段駆け上がり大会」、「まつり古賀」、「企業見学バスツアー」に参加させていただきました。地域の方々との交流を通じ、当社をアピールすることができました。今後もイベント等に積極的に参加し、地域貢献できるよう努めて参ります。



地元小中学生の見学受入れの様子



小林宰代表取締役社長



古賀市に開設した新製作所。省エネ設計に加えて消費エネルギーを太陽光でまかなう等でZEB認証も取得している。



株式会社ピエトロ

古賀市鹿部335番43号ほか

ピエトロの歴史は、1980年、福岡市・天神にオープンした小さなスパゲティレストラン『洋麺屋ピエトロ』からはじまりました。前菜代わりに出していたサラダにかけていたドレッシングが話題となり、「分けてほしい」というお声に応え商品化したのが、看板商品「ピエトロドレッシング 和風しょうゆ」です。

現在は、レストランや直販店の経営、ドレッシングやパスタソースなどの製造・販売を行っています。ピエトロの商品は全て古賀市の工場で製造しています。

子育て世代が働きやすい環境

古賀市から、ふるさと納税や環境問題の取組をはじめ、スピード感のある様々な手厚いサポートをしていただけるところが魅力です。また、アクセスが良く、通勤やお取引先様のご来訪、物流の面でも便利です。そして、自然豊かで子育てしやすい環境が整っているため、子育て世代の多くの方に当社工場で働いていただいています。

さらに、水質が良好で食品工場も多く、「食の祭典」や「まつり古賀」などのイベントを通して、他企業と情報交換や、地域の方々とコミュニケーションを深めることができます。

新工場は人々が「つながるの場所」に

新工場「Pietro Factory Park (ピエトロファクトリーパーク)」を2026年春に竣工予定です。現在3工場に分散している生産の集約などによる生産性の向上に加え、お客様により一層安全・安心な商品をお届けできるものづくりを実現するとともに、工場で働く全ての人に快適な職場環境を提供いたします。また、環境配慮型工場として、100%再生可能エネルギーで稼働し、水資源の有効活用を行う予定です。

さらに、お客様や地域の方々が集う新たな拠点として、人々が「つながる場所」をめざし、「工場見学コース」の設置や、「ピエトロレストラン」、「ピエトロショップ」を併設します。



ピエトロ本店セントラレ (福岡市)



古賀市に新設する工場 (イメージ)



株式会社ヒサノ

古賀市青柳町105-39

株式会社ヒサノは半導体製造装置をはじめとする大型精密機器や理化学・医療機器、金融システム機器、オフィス家具や什器など様々な貨物を輸送・搬入・設置する物流企業です。

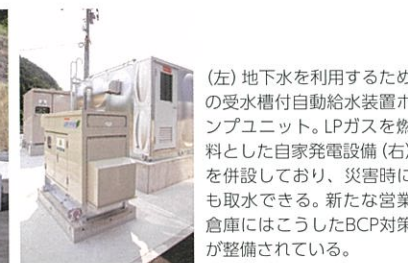
2022年6月古賀市に事業所を新築移転した際、新たに営業倉庫の許認可を取得し、保管から輸送まで手がける「一貫物流サービス」を提供しております。



古賀市に新設した新営業倉庫

災害に強い企業をめざして

2016年に発生した熊本地震による被害の経験を経て社内ではBCPへの対応が急務となり、当時の福岡営業所(大野城市)においては隣接する御笠川の氾濫が懸念されることから、自然災害リスクの少ない地域への移転を検討していたところ、古賀市内に好条件の物件が見つかり、進出するに至りました。



(左) 地下水を利用するための受水槽付自動給水装置ポンプユニット。LPガスを燃料とした自家発電設備(右)を併設しており、災害時にも取水できる。新たな営業倉庫にはこうしたBCP対策が整備されている。

優遇制度や産学官連携事業

古賀市に対しては、立地企業(特に新規進出企業)に対する優遇措置や手厚いフォローを常々実感しております。具体的には固定資産税の減免措置や古賀市民の新規採用に対する助成金、大学との連携による企業課題解決支援プロジェクトなど、様々なご支援の恩恵にあずかっています。

古賀市は、福岡市中心部への移動もしやすく、ほどよく静閑で暮らしやすいベッドタウンという印象です。

古賀市の取組

魅力ある特産品を世界へ

古賀市は皆さまのモノづくりを後押しします！

焦がし 商品

古賀市のオリジナルブランド！
ほのかな苦味と香ばしさが特徴



古賀市クリームブリュレ
江口製菓(株)



焦がし醤油／青柳醤油

加工品 工芸品

古賀市には高い技術力を有した
企業が多く、特に食料品製造出荷額は
県内2位！



博多の薫り あらびきウインナー
日本食品(株)



米びつ／(株)増田桐箱店



うまかつちゃん
ハウス食品(株)

生鮮品 飲料

古賀市の豊かな自然と
きれいな水で育った作物



おうはん卵／(株)青柳たまご



スイートコーン
古賀農園



甘酒、むぎ焼酎穂の香
翁酒造(株)

特産品はふるさと納税でも取り扱っています

楽天市場



ふるなび



ふるさとチョイス



寄附額10億円突破!!
(令和5年度実績)

市役所では多様な生き方を保障する 働き方改革を実践中

古賀市は、住民票のコンビニ交付、LINEによる
電子申請といった「行かない窓口」の機会を拡大。

また、ジェンダー平等も推進しており、市役所
の男性職員の育休取得率100%を達成しました。
(令和5年度実績)

市はこうした働き方改革を促進し、ワークラ
イフバランスの充実と、質の高い市民サービスの
実現をめざしています。



来庁者の減少により、窓口受付
時間を短縮(令和7年1月から)



一部オフィスはフリーアドレスに

オール古賀による脱炭素社会の実現

古賀市は、2050年までにCO²排出量実質ゼロをめ
ざす「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しています。

その実現に向けて、令和6年度には市内企業を
支援するため、専門機関や金融機関、行政など多
様な主体からなる公民連携の「古賀市脱炭素経営
支援プラットフォーム」を構築しました。

プラットフォームでは、各企業の悩みや課題を
整理し、情報提供や支援につなげることで、市内
企業の皆さまの脱炭素経営を地域ぐるみで支援し
ていきます。



脱炭素化に向けて、市内企業向け脱炭素セミナーや
オンライン・対面での会議等を開催

お問い合わせ
古賀市 商工政策課

〒811-3192 福岡県古賀市駅東一丁目1番1号
TEL: 092-942-1176 FAX: 092-942-3758
E-mail: k-shien@city.koga.fukuoka.jp



2025年4月発行